

2026年2月12日

各 位

会社名 株式会社レダックス  
代表者名 取締役兼代表執行役社長 長倉 統己  
(コード番号 7602 東証スタンダード)  
問合せ先 経営企画室課長 高橋 英知  
電話番号: 03-3239-3185

**米国NASDAQ上場「SuperX」グループとの業務提携契約の正式締結  
及び「認定物流パートナー」の指定に関するお知らせ  
～年間最大1.3兆円規模のAIサーバー供給網を支える戦略的パートナーシップを確立～**

株式会社レダックス（以下「当社」）は、2026年2月10日付「米国NASDAQ上場企業SuperXグループとの販売エージェント業務、及び物流業務に関する業務提携契約の締結に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、米国NASDAQ市場に上場するAIインフラソリューション企業SuperX AI Technology Limited（以下「SuperX」）のグループ企業であるSuperX Industries株式会社（以下「SuperX Industries」）との間で業務提携契約の締結を決議しておりましたが、本日、正式に契約調印を完了いたしましたのでお知らせいたします。

本契約により、当社グループはSuperX Industriesの日本国内展開における「認定物流パートナー」の地位を獲得し、AIインフラ供給の商流・物流両面を支える戦略的役割を担うこととなります。

本提携の具体的な事業規模および戦略的意義については、以下のとおりです。

記

**1. 「認定物流パートナー」としての地位獲得と事業の優位性**

本提携において、当社グループはSuperX Industriesより、日本市場における物流・サプライチェーン管理の一部を受託する「認定物流パートナー」に指定されました。

AIサーバーは極めて高度な精密機器であり、その輸送・搬入には専門的なノウハウが求められます。

当社子会社の株式会社カーチス及びグループ会社の株式会社カーチスロジテックが、SuperX AIサーバー供給センター（三重県津市）からの製品出荷・配送の一部を担うことで、高収益かつ安定的な物流事業基盤を構築いたします。

**2. 事業規模のポテンシャルと「Tech-Fin」戦略への寄与**

SuperXは、年間最大20,000台規模（事業規模換算で約1.3兆円相当）の供給を計画しており、当社はこの事業規模に連動した物流収益および販売エージェントフィーの獲得を見込んでおります。

また、本提携は当社が掲げる「Tech-Fin（テクノロジー×金融）」構想の中核をなすものであり、AIインフラという物理的な商材を当社グループの経済圏に取り込むことで、将来的なインフラ担保型金融商品の開発など、当社は、新たな金融事業への展開も視野に入れてまいります。

※上記数値は SuperX の生産能力及び事業計画に基づく想定規模であり、当社の売上高を保証するものではありません。

### 3. 今後の見通し

本件による 2026 年 3 月期の連結業績への影響は軽微ですが、来期（2027 年 3 月期）以降、SuperX の量産拡大に伴い、当社グループの連結業績に中長期的に寄与するものと見込んでおります。

今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

#### 【ご参考：契約調印式の様子】



左：SuperX Industries 株式会社 代表取締役 古川 愛子 社長

右：株式会社レダックス 代表執行役 加畑 雅之 会長